



本物力こそ桑名力

# 市長年頭記者会見

---

令和6年1月5日

桑名市

# 令和6年能登半島地震について



## 桑名市の対応状況

○桑名市内は最大震度4 被害等の報告なし

○桑名市総合医療センターがDMAT派遣(県内5チームの一隊)

日 程 :1月2日~5日

体 制 :5人体制(医師、看護師2名、薬剤師、事務員)

支援先:市立輪島病院

○市から建物の応急危険度判定支援のため、建築技師2名派遣

日 程 :1月7日~11日

支援先:石川県内の被災地域

○市から給水活動支援のため、上下水道部職員3名と給水車1台派遣

日 程 :1月8日~13日

支援先:石川県宝達志水町

○市から災害廃棄物対策支援のため、環境対策課職員2名とパッカー車1台派遣

日 程 :未定

○1月4日から市役所1階に義援金の募金箱設置

記者会見終了後、市長室で建築技師、水道職員の派遣5名の出発式を行います



本物力こそ桑名力

# 令和6年 新年の姿勢 今年の抱負



## 今年の抱負

- ❖ 市長就任3期目の総仕上げとその先へ
- ❖ 新桑名市誕生から20年を迎える節目の年
- ❖ 桑名市総合計画の集大成
- ❖ 今年も引き続き人口減少対策に注力
- ❖ 子育てするなら「桑名が1番」をめざして
- ❖ 「3本の柱」の着実な推進
- ❖ 選ばれるまち桑名をめざして
- ❖ PX(パブリック トランスフォーメーション)元年

パブリック トランスフォーメーション

# Public Transformation

P X

行政変革



本物力こそ桑名力

# その他発表事項





本物力こそ桑名力

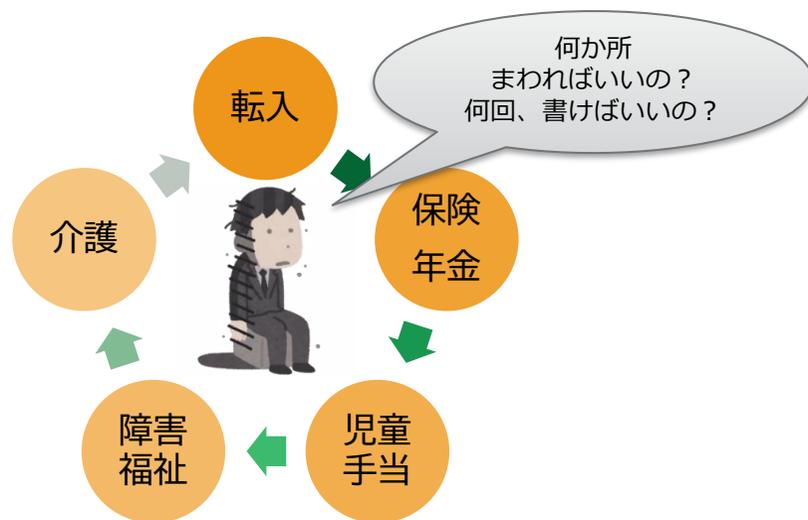
東海3県初!

# 書かないワンストップ窓口の導入

# 書かないワンストップ窓口推進事業について

- ・令和4年度デジタル田園都市国家構想交付金事業として採択
- ・ライフイベント(引っ越しや戸籍の届出)に伴って発生する各種手続きをシステム導入や手順見直し等の業務改革により、もれなく「案内」、簡単な手続きは「まとめて受付」できるようにする
- ・書類動線を意識したレイアウトへの変更やシステムで受付を行うことで職員の業務負担も軽減する。

これまでの受付イメージ(転入)



ワンストップ窓口の受付イメージ(転入)

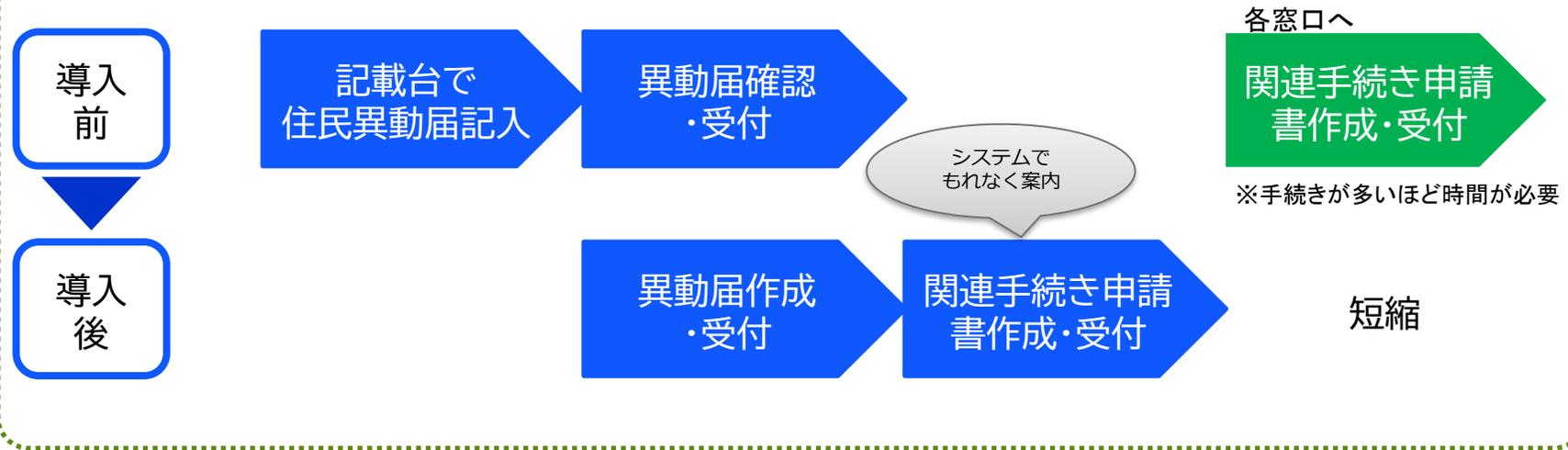


# 書かない×ワンストップの効果



本物力こそ桑名力

## ▶システム導入による住民異動届に伴う事務の流れ



## 《導入による効果》

- ①書き方に困らない
- ②1カ所で手続きが済む(並ばない)
- ③何度も同じ話をしなくてもよい
- ④名前や住所を何度も書かなくてもよい

1月4日

窓口レイアウト変更  
新システムによる証明書交付開始

1月31日  
(予定)

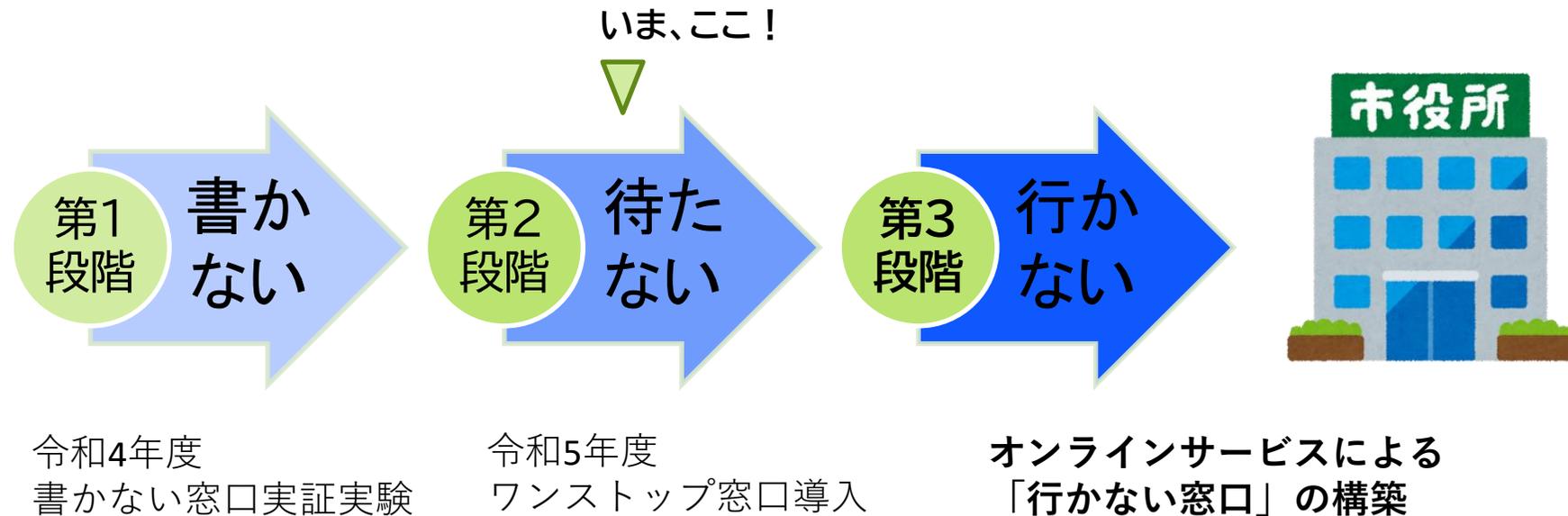
ライフイベントごとに書かないワンストップで  
各種手続の受付開始(対象160手続き)

業務の見直しを繰り返し、取り扱い手続きを  
拡充(令和7年度までに270手続き)

# 桑名市の窓口DXの進捗



本物力こそ桑名力



桑名市はオンラインサービスによる  
**「行かない窓口」**をめざしています

PX(パブリックトランスフォーメーション)の推進

**「誰一人取り残さない、デジタル社会の実現」  
に向けた連携協定**

# 誰一人取り残さないデジタル社会の実現に向けた連携協定

大日本印刷株式会社と連携協定を締結し、メタバースを活用した住民サービス及び業務効率の向上を目的に「メタバース役所(仮称)」実証事業を行う。

## 協定締結式

- **令和6年1月26日(金)10:00にメタバース上でアバターによる締結式を実施**
- 登壇者:市長、大日本印刷株式会社
- 参加者:記者、招待者(※参加方法は別途案内予定)
- 内容:協定締結、質疑応答、内覧ツアー

## 実証事業

- 内容:各種電子申請サポート、住民との相談業務、交流会及びセミナー開催
- 期間:令和6年2月末～3月末(予定)
- 詳細:上記メタバース連携協定式内で発表





PX(パブリックトランスフォーメーション)の推進

# スタートアップ機運醸成イベント

# スタートアップ機運醸成イベント

## くわな KIWANA STARTUP SUMMIT スタートアップ サミット

**開国**  
~KAIKOKU~

2024.  
**1.31 WED.**

13:00start <会場> 六華苑 一の間



桑名とスタートアップ、  
共創のファーストステップを  
踏み出す一日

- 桑名市スタートアップ共創戦略発表(市長)
- トークセッション ~共創に向けたはじめの一步~  
登壇者:市長、Station Ai 佐橋 宏隆 氏、スタートアップ
- スタートアップによる共創ピッチ
- 交流会



## NAGOYA CONNECT

Powered by Venture Café | TOKYO

毎月第二、第四金曜日になごのキャンパスで開催されている「NAGOYA CONNECT」で桑名市をテーマにセッションを実施。

### 日時

- 令和6年3月22日(金)18:30~19:30(イベント自体は17:00~21:00開催)

### 場所

- なごのキャンパス コワーキングスペース(名古屋市西区)

### 内容

- 桑名市スタートアップ共創戦略発表(市長)
- 桑名市長とスタートアップのトークセッション(登壇者選定中)

全国の  
自治体初！

PX(パブリックトランスフォーメーション)の推進

スタートアップとの共創

バーチャルクレジットカード導入

(バクラクビジネスカード)

# バーチャルクレジットカード導入

バーチャルクレジットカードの活用。最新のデジタルツールやサービスの支払いに利用するとともに、提供元のLayerX(スタートアップ)と連携し、会計業務を改革する。

- バーチャルクレジットカードの名称は「バクラクビジネスカード」。
- 最新のデジタルツールやサブスクリプションサービスの支払いに利用。
- バーチャルカード発行手数料、年会費、管理ツールなど、利用料が全て0円。  
(一般的な法人クレジットカードは年会費や発行手数料が必要)
- 管理ツールにより、カードの発行をはじめとした管理が簡単。
- 提供元のLayerXは、会計業務の分野において先端技術を有する**スタートアップ**であり、連携することで会計業務を改革。
- バクラクビジネスカードの導入は**自治体初**。

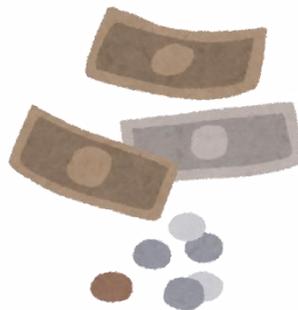
## 全国の自治体職員の声



最新のデジタルツールを使いたいけど、支払い方法がクレジットカードに限定されていて困った

クレジットカードを使いたいけど、年会費とか必要だし、管理も大変そう…

## 現金からキャッシュレスへ





本物力こそ桑名力

# 人口減少対策パッケージ14万リバウンドプラン

## 第2回「桑名メタバース婚」開催

# 人口減少対策パッケージ14万リバウンドプラン

フェーズ①  
流入促進

「生産年齢人口」の外部からの流入を促進する



フェーズ②  
定着環境整備

「生産年齢人口」が子育てしやすい環境を整える



フェーズ③  
流出抑制等

今の子ども・若者の考えや気持ちに寄り添った施策を実施し将来の「生産年齢人口」を獲得・確保する

第2回「桑名メタバース婚」開催

# 第2回「桑名メタバーズ婚」開催 \ 好評につき第2回！ /

仮想空間「メタバーズ」を活用した婚活イベント  
**「桑名メタバーズ婚」**の参加者を募集します！



概要:若者の気持ちに寄り添った出逢いの機会を創るため、10月、仮想空間「メタバーズ」を活用した「桑名メタバーズ婚」を開催した。多くのカップルが成立し、参加者からも好評であったため、第2回を開催する。

日時:令和6年2月3日 16時~20時

募集人数:男女各12名

対象者:①と②のいずれも当てはまる方

①18歳以上の方

②桑名市在住又は桑名への移住に興味がある方

詳細・申し込みはこちら⇒



## 第2回「桑名メタバーズ婚」開催

＼ 好評につき第2回！ ／



本物力こそ桑名力

### 前回の「桑名メタバーズ婚」イベント結果

メタ婚は内面スタート。自分にとっても合っていると思った。(20代男性)

1対1で話す時に周りの声が入らなかったなので、とても話しやすかったです。(20代女性)



マッチング率

77.8%



本物力こそ桑名力

# 愛知大学 学生による政策提案発表会開催



# 桑名市と愛知大学との連携・協力に関する協定



本物力こそ桑名力

## 目的

まちづくり、教育、文化、観光、福祉等の分野で相互に連携・協力し、協働のまちづくりを推進するとともに、教育・研究及び地域社会の発展と優れた人材の育成に寄与することを目的とする。



桑名オープン

フィールド構想



建学の精神

「地域社会の貢献」

## 具体的な取り組み

- 男女共同参画情報誌編集委員
- 学生団員(機能別消防団員)
- 学童保育所支援員

- 人口減少対策の検討
- 市役所窓口体験調査

## 発表テーマ：人口減少対策の検討

『桑名市が「住み続けられるまち」であるために』  
～全国的に課題となっている人口減少対策を地方から考える～

### 日時

令和6年1月31日(水)  
午前10時～午前11時30分 ※予定

### 場所

桑名市役所 5階 大会議室

### 提案いただく学生の皆様

愛知大学法学部 3年生 「地方自治と政策」ゼミ  
発表する班 5班(1班 数名で構成)

### 学生たちの想い

ゼミ生の多くが公務員志望であり、“人口減少というどこの自治体も抱える課題”で、その対策となる政策の立案に向けて、自治体との取り組みを実践したい。



## 1班 桑名保育推進

将来的な保育士の獲得と潜在保育士の確保  
保育サービスの充実

## 2班 ロイヤルカスタマー制度の導入

長期的な定住に伴って特別なサービスを提供し、若者の定住化を図る

## 3班 移住体験＋祭り

祭りをプランのメイン

## 4班 SNSを活かした移住者確保プラン

動画制作(寺町体験)

## 5班 子どもが創るまちづくり、PR

子どもたちの理想の公園

# ふるさと納税返礼品 さとふる「PayPay商品券」取扱い開始



さとふる



PayPay

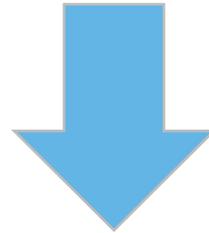
三重県桑名市内の  
特定加盟店のみで使える

PayPay  
商品券

三重県桑名市以外に  
お住まいの方が対象です



## PayPay商品券とは？



さとふるのふるさと納税寄附の返礼品として、地域内の自治体指定加盟店で利用できるPayPayの新しい支払い手段です！

さとふるでふるさと納税  
申込み

返礼品でPayPay商品券を選択



PayPayアプリに  
PayPay商品券を付与



その場でもらえる！\*

※ 寄付完了メールからPayPay商品券の受取申請が必要です。

**専用アプリは不要！**

PayPayアプリで利用可能。  
アプリをダウンロード済みの方は  
すぐにご利用いただけます。

**使い方いろいろ！**

飲食、宿泊、アクティビティ  
などさまざまな場面で  
ご利用いただけます。

## ①寄附を選択

さとふるサイト上でPayPay商品券を選択して寄附

## ②受付完了

寄附完了後、「商品券受け取りメール」を受信

## ③アカウント連携

メール内URLからPayPayアカウントと連携(2回目以降は不要)

## ④商品券受け取り

商品券受け取り申請完了(PayPayアプリに付与)

## ⑤商品券利用

PayPayアプリにてPayPay商品券を選択して利用

# PayPay商品券利用フロー

## 自分で読み取る場合

まずはPayPayアプリを開き、ホーム画面の「スキャン」または「支払う」を選択してください。

1 「スキャン」を選択し、お店のQRコードを読み取る



2 支払選択をタップ  
PayPay商品券を選択し、利用するPayPay商品券をタップ



3 金額を入力して次へをタップ



4 金額を店員に確認してもらい「支払う」をタップ



支払い完了画面が表示されたら完了

## お店が読み取る場合

まずはPayPayアプリを開き、ホーム画面の「スキャン」または「支払う」を選択してください。

1 「支払う」を選択し、QRコードの下の支払選択をタップ



2 PayPay商品券を選択し、利用するPayPay商品券をタップ



3 支払方法PayPay商品券になっていることを確認、店員にバーコードを読んでもらう



支払い完了画面が表示されたら完了



※有効期限は寄附完了日(入金日)から180日です。

※寄附額は1万円、3万円、5万円、10万円からお選びいただけます。

※商品券利用可能店舗については、さとふるサイト・PayPayアプリの返礼品ページにて  
掲示される利用可能店舗リストURLでご確認いただけます。